

タイトル	著者名	内容紹介
<b>掬えば手には</b>	<b>瀬尾まいこ</b>	<p>中学3年のときに、人の心を読めるという特殊な能力に気づいた大学生の匠。ところが、バイト先で出会った常盤さんは、匠に心を開いてくれなくて…。</p>
<b>天下を買った女</b>	<b>伊東 潤</b>	<p>八代将軍足利義政に嫁いだ日野富子は「経済」の力で平和をもたらすことを決意する。幕府の立て直しを目指す。未曾有の戦「応仁の乱」が勃発し…。</p>
<p>第167回 直木賞候補作</p> <b>夜に星を放つ</b>	<b>窪 美澄</b>	<p>もう何も失いたくない。でもまた人と関わりたい。再び誰かと心を通わせることができるのか。心の揺らぎが輝きを放つ全5編短編集。</p>